

安全工学会が提供する歴史ある安全教育の講座

第41回 安全工学セミナー

(化学品を扱うプロセスの災害防止)

～安全担当者、プラント管理者等にお勧めします～

物質危険性講座

2019年
9月5日(木)・6日(金)

発火・爆発危険性を有する物質の性質や取り扱い及び事故事例に関する基礎講座です。安全管理の実務担当者には、必須講座です。

危険現象講座

2019年
10月1日(火)・2日(水)

火災・爆発現象、反応特性を理解することによりその潜在危険を把握し、事故事例及び災害防止の知識を取得する、安全管理の実務担当者には必須の基本講座です。

プラント安全講座

2019年
11月14日(木)・15日(金)

プラントを安全に維持するため、安全設計、安全性解析、HAZOP、リスクの考え方などを平易に解説します。安全管理の実務担当者にも推奨される講座です。

安全マネジメント講座

2020年
1月27日(月)・28日(火)

日々の安全管理・安全活動・教育や事故事例の活用などをわかりやすく解説する講座です。製造現場において部下を持つ管理職の方々には、必須講座です。

- 定員 各講座 30名 (10日前までにお申し込みください)
- 参加費 会 員：全講座 146,000円＋税 各講座 48,500円＋税
非会員：全講座 194,000円＋税 各講座 68,000円＋税
- 会 場 化学会館 東京都千代田区神田駿河台1-5
機械振興会館 東京都港区芝公園3-5-8 ※講座により会場が異なります

お申込み
お問合せ

特定非営利活動法人 安全工学会

event@jsse.or.jp(申込み用) jsse-2004@nifty.com(問合せ用)

03-6206-2840 <http://www.jsse.or.jp/>

〒103-0025 東京都中央区日本橋3-5-2 アロマビル6F

※第41回 安全工学セミナー 参加申込書※

◆申込書送付先:特定非営利活動法人 安全工学会 E-mail:event@jsse.or.jp FAX:03-6206-2848

項目欄がアミかけの箇所は、いずれかに✓をつけてください。

2019年 月 日

会 員 種 別	☐ 法人会員 ☐ 個人会員 ☐ 非会員 ☐ 協賛団体会員 団体名:		
会 員 番 号	4桁(わかる場合はご記入ください)		
氏 名		ふ り が な	
勤務先・所属	※会社名・学校名など(特に指定がなければ、請求書の宛先として使用します)		
所属部署名			
勤 務 先 所 在 地	〒 -		
T E L		F A X	
E - m a i l			
希 望 講 座 懇 親 会	受講を希望する講座に○印をお付けください ※各講座の初日に懇親会を行います(参加費 ¥ 1,000)ご予約で結構ですのでご回答ください		
	○	全4講座 ※懇親会については各講座の欄でご回答ください	
	○	物質危険性講座 2019年9月5日(木)・6日(金) 懇親会に ☐ 参加予定 ☐ 不参加 ☐ 現時点で未定	
	○	危険現象講座 2019年10月1日(火)・2日(水) 懇親会に ☐ 参加予定 ☐ 不参加 ☐ 現時点で未定	
	○	プラント安全講座 2018年11月14日(木)・15日(金) 懇親会に ☐ 参加予定 ☐ 不参加 ☐ 現時点で未定	
	○	安全マネジメント講座 2020年1月27日(月)・28日(火) 懇親会に ☐ 参加予定 ☐ 不参加 ☐ 現時点で未定	
支 払 方 法	☐ 銀行振込 ☐ 郵便振替		請求書類のPDF発行 ☐ 可 ☐ 不可(紙ベース希望)
連 絡 事 項	※請求書以外に必要な書類や、請求書宛先のご指定がある場合等も、こちらへご記入ください。		
請 求 担 当	※請求担当窓口(請求書送付先)が参加者と異なる場合は、連絡先等をこちらへご記入ください。		

特定非営利活動法人安全工学会 会員募集中

安全工学会では、随時、会員募集を行っております。会員限定の催し物もございますので、この機会にぜひ入会をご検討ください。既に会員の方は、お知り合いや学生の方にもぜひご紹介・ご勧誘いただけますようお願いいたします。詳しくはホームページをご覧ください。ホームページの入会申込フォームからも入会手続きができます。メール、FAXでのお申込みは用紙を送付いたしますので、学会事務局までご連絡ください。

特定非営利活動法人安全工学会 事務局

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-5-2 アロマビル6F

TEL 03-6206-2840 | FAX 03-6206-2848 | E-mail jsse-2004@nifty.com | URL <http://www.jsse.or.jp/>

＊第41回 安全工学セミナー(化学品を扱うプロセスの災害防止) 開催案内 ＊
ー安全工学会が提供する歴史ある安全教育の講座。安全担当者、プラント管理者等にお勧めしますー

安全工学セミナーを下記のように実施いたします。各分野の第一人者による安全工学の基本から応用まで一貫して行われる講義で、大変好評をいただいております。今年度もより一層、内容を充実させております。ぜひ、奮ってご参加くださるようお願いいたします。

主 催	特定非営利活動法人安全工学会		
協 賛	(依頼中・順不同)化学工学会、化学工学会安全部会、火薬学会、近畿化学協会、次世代センサ協議会、静電気学会、石油化学工業協会、石油連盟、総合安全工学研究所、電気化学会、電気学会、土木学会、日本化学会、日本化学工業協会、日本火災学会、日本機械学会、日本金属学会、日本建築学会、日本高圧力学会、日本高圧力技術協会、日本材料学会、日本信頼性学会、日本人間工学会、日本燃焼学会、日本非破壊検査協会、日本芳香族工業会、腐食防食学会 他		
開 催 日 時	・物質危険性講座	2019年9月5日(木)・6日(金)	化学会館 501B会議室
	・危険現象講座	2019年10月1日(火)・2日(水)	化学会館 501A会議室
	・プラント安全講座	2018年11月14日(木)・15日(金)	化学会館(予定)
	・安全マネジメント講座	2020年1月27日(月)・28日(火)	機械振興会館 B3-1号室
会 場	化学会館 〒101-8305 東京都千代田区神田駿河台 1-5 (JR御茶ノ水駅徒歩3分、地下鉄丸の内線御茶ノ水駅徒歩7分)		
募 集 人 員	各講座30名		
申 込 締 切	各講座、10日前までにお申し込みください。		
参 加 費	◇安全工学会会員(*) 全講座 一括申込 146,000円＋消費税 及び協賛団体会員 各講座 単独受講 48,500円＋消費税／講座 ◇非会員 全講座 一括申込 194,000円＋消費税 各講座 単独受講 68,000円＋消費税／講座 ◆親睦会参加費 1,000円(各講座、初日の終了後に行います。ぜひご参加ください) * 法人会員として参加費割引の対象になるのは、法人名が完全に一致する場合のみです。子会社・グループ会社等は、関係性や出資額等にかかわらず別の法人として扱い、参加費割引の対象外とさせていただきますのでご了承ください。法人会員の一覧はホームページで確認いただけます。 例：法人名「安全工学株式会社」の場合 「安全工学株式会社 大阪事業所」は対象、「株式会社安全工学サービス」(100%子会社)は対象外		
セミナー構成	物質危険性講座	発火・爆発危険性を有する物質の性質や取り扱い及び事故事例に関する基礎講座です。安全管理の実務担当者には、必須講座です。運転・保全などの現場担当者が、基礎技術・知識を平易に得る講座です。	
	危険現象講座	火災・爆発現象，反応特性を理解することによりその潜在危険を把握し、事故事例及び火災・爆発による災害防止の知識を取得する基本講座です。安全管理の実務担当者には、必須講座です。運転・保全などの実務担当者が、基礎知識を習得する機会となります。物質危険性講座も併せて受講されるのが望ましいです。	
	プラント安全講座	プラントを安全に維持するため、安全設計、安全性解析、HAZOP、リスクの考え方などを平易に解説する講座です。設計・生産管理・運転の実務担当者がプロセス安全の基礎知識を習得する機会となります。安全管理の実務担当者にも推奨される講座です。	
	安全マネジメント講座	日々の安全管理・安全活動・教育や事故事例の活用などをわかりやすく解説する講座です。製造現場において部下を持つ管理職の方々には、必須講座です。若手の教育・指導を担当する方々にも、知識を習得する機会となります。	
テ キ ス ト	参加者には各講座のテキストをお渡しいたします(テキストのみの販売はいたしません)。		
修 了 証 書	各講座の修了者には修了証書をお渡しいたします。また、全講座修了された方には最終講座において全講座修了の修了証書をお渡しします。		
申 込 方 法	安全工学会ホームページのオンラインフォームから、または添付の申込書にご記入のうえ、E-Mail添付かFAXにてお申し込みください。複数名分を一括でお申込みの場合、ホームページに専用Excelフォームがございますので、ぜひご利用ください。 * 締切後のキャンセルはお受けできません。代理参加は可能ですので、お問い合わせください。 * 締切後、参加券、請求書等をお送りします。お申し出がない限り、書類はすべてPDFのみ発行し、メール添付でお送りします(PDFの請求書も法的に効力がございます)。参加券は印刷して当日必ずご持参ください。		
お 申 込 み お 問 合 せ	特定非営利活動法人安全工学会 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-5-2 アロマビル6F E-mail：申込み専用 event@jsse.or.jp / 問合せ専用 jsse-2004@nifty.com TEL: 03-6206-2840 FAX: 03-6206-2848 URL: http://www.jsse.or.jp/		

＊第41回 安全工学セミナー プログラム(仮)＊

※ 講師及び講演内容、順序等は、都合により変更になる場合があります。詳細はホームページで随時更新いたします。

講座	開催日	時間	演題	講師
物質危険性講座	2019年 9月5日(木) 化学会館501B	9:30～11:30	危険性物質の概要	新井 充(東京大学)
		12:30～14:30	引火危険性物質	岩田 雄策 (消防庁消防大学校消防研究センター)
		14:45～16:45	爆発性物質(火薬・自己反応性物質の危険性)	松永 猛裕 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)
	2019年 9月6日(金) 化学会館501B	9:30～11:30	ガスの燃焼爆発危険性(燃焼爆発危険性を持った可燃性ガスや支燃性ガスについて)	椎名 拓海 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)
		12:30～14:30	粉じん爆発危険物質	八島 正明(独立行政法人労働者健康 安全機構 労働安全衛生総合研究所)
		14:45～16:45	有害物質	大谷 勝己(独立行政法人労働者健康 安全機構 労働安全衛生総合研究所)
危険現象講座	2019年 10月1日(火) 化学会館501A	9:30～12:30	反応危険性 (化学反応に起因される災害とその防止)	若倉 正英 (特定非営利活動法人 保安力向上センター)
		13:30～16:30	静電気危険性(静電気災害の発生機構と対策)	山隈 瑞樹 (公益社団法人 産業安全技術協会)
			(各講座演習を含む)	
	2019年 10月2日(水) 化学会館501A	9:30～12:30	凝縮相爆発の現象解析(爆発現象を理解する)	三宅 淳巳(横浜国立大学)
		13:30～16:30	ガス・蒸気系爆発の現象解析 (ガス爆発現象の理解と防止対策)	土橋 律(東京大学)
			(各講座演習を含む)	
物質危険性講座	2019年 11月14日(木) 化学会館予定	9:30～11:30	プラント安計 (化学プロセスの安全設計の考え方と事例)	島田 行恭(独立行政法人労働者健康 安全機構 労働安全衛生総合研究所)
		12:30～14:30	プロセス安全性解析手法 (FMEA,FTA,HAZOP,What-Ifなど)	上田 邦治(千代田化工建設株式会社)
		14:45～16:45	HAZOPの基本 (連続プロセスHAZOPと非定常HAZOP)	高木 伸夫 (有限会社システム安全研究所)
	2019年 11月15日(金) 化学会館予定	9:30～11:30	LOPAとSILスタディ	角田 浩 (東洋エンジニアリング株式会社)
		12:30～14:30	化学プラントの定量的リスクアセスメント(QRA) (定量的リスクアセスメントの基礎を学ぶ)	菊池 武史 (株式会社住化分析センター)
		14:45～16:45	化学プラントにおけるリスクベースメンテナンス	柴崎 敏和(千代田化工建設株式会社)
安全マネジメント講座	2020年 1月27日(月) 機械振興会館 B3 1号室	9:30～11:30	現場安全と経営安全をつなぐマネジメント技術	野口 和彦(横浜国立大学)
		12:30～14:30	化学プラントの安全管理と教育訓練	半田 安(元三井化学株式会社)
		14:45～16:45	岐路にきた日本の安全管理	中村 昌允(東京工業大学)
	2020年 1月28日(火) 機械振興会館 B3 1号室	9:30～11:30	安全マネジメントの体系と要点	向殿 政男(明治大学名誉教授)
		12:30～14:30	安全文化と組織的な事故予防	東瀬 朗(新潟大学)
		14:45～16:45	パネルディスカッション	野口 和彦(横浜国立大学)